

「かんしやすること」

射水市歌の森小学校3年

高野 葵

「この記事とて面白いことがかかいてあるよ。とお母さんが感動していたので私も読んでみました。牛が食肉になるためにしゃっかされるまえに涙をながすことを、はじめて知りました。牛はしにたくないのだと思いました。そしてえさをあたえようとしても、えさを食べなくなつてすわりこんで動こうとしないな。んてびっくりです。牛たちはころされるのがまるでわかっているみたいです。」

お母さんから、この世に生まれて、しんであらたましいが天国にいつても、また生まれかわつてくることを聞きました。でも人間ではないかとしれないし、動物かもしれないし、虫かもしれませんか。私は人間に生まれて本当によかったと思いました。好きなことができるし、家ぐくもいるし、おいしいものもたくさん食べられます。勉強はあまり好きではな

いけれど、本を読むのはとても好きなので知らなかったこともたくさんわかることができ
ます。

これからは牛のお世話をしている方や牛に
もかんしゃします。食事をするときはいのち
をいただくということをおわすれないでいよう
と思いました。